

平成21年度決算
と
平成22年度上半期

有田川町の財政事情

平成21年度の決算額および平成22年度（平成22年9月30日現在）の予算額についての状況を公表します。この財政事情は、町民の皆様へ町財政の現況をお知らせし、その実態についてご理解をいただくためのものです。

■お問い合わせ
吉備庁舎
企画財政課

各会計の決算状況

(単位：千円)

会計区分	収入済額	支出済額	差引	翌年度へ繰り越すべき財源	実質収支額	平成21年度末 地方債残高
1. 一般会計	17,826,883	17,320,840	506,043	185,308	320,735	23,303,185
2. 国民健康保険事業特別会計	3,670,516	3,645,133	25,383	0	25,383	0
3. 老人保健事業特別会計	14,759	11,528	3,231	0	3,231	0
4. 介護保険事業特別会計	2,309,786	2,265,436	44,350	0	44,350	0
5. 後期高齢者医療特別会計	695,384	691,306	4,078	0	4,078	0
6. 簡易水道事業特別会計	602,595	602,575	20	0	20	3,097,935
7. 農業集落排水事業特別会計	333,104	333,104	0	0	0	2,394,343
8. 簡易排水事業特別会計	2,260	2,260	0	0	0	8,781
9. 浄化槽事業特別会計	5,577	5,577	0	0	0	55,427
10. かなや明恵峡温泉特別会計	91,191	90,279	912	0	912	0
11. 特別養護老人ホーム等事業特別会計	3,117	3,117	0	0	0	0
12. 公共下水道事業特別会計	892,093	892,093	0	0	0	3,870,571
13. 岩倉財産区管理会特別会計	59	0	59	0	59	0
14. 粟生財産区管理会特別会計	656	121	535	0	535	0
15. 城山山林財産区管理会特別会計	1,798	0	1,798	0	1,798	0
16. 八幡山林財産区管理会特別会計	1,414	1,035	379	0	379	0
17. 安謐山林財産区管理会特別会計	113	0	113	0	113	0
合計	26,451,305	25,864,404	586,901	185,308	401,593	32,730,242

一般会計予算の決算状況

(単位：千円)

歳入科目	収入済額	歳入割合(%)	歳出科目 (目的別)	支出済額	歳出割合(%)
1. 町税	2,824,758	15.8	1. 議会費	126,685	0.7
2. 地方譲与税	194,523	1.1	2. 総務費	3,031,304	17.5
3. 利子割交付金	15,996	0.1	3. 民生費	3,297,066	19.0
4. 配当割交付金	5,702	0.0	4. 衛生費	1,185,110	6.8
5. 株式譲渡所得割交付金	2,366	0.0	5. 労働費	0	0.0
6. 地方消費税交付金	235,961	1.3	6. 農林水産業費	1,593,753	9.2
7. ゴルフ場利用税交付金	39,126	0.2	7. 商工費	131,965	0.8
8. 自動車取得税交付金	62,103	0.4	8. 土木費	1,932,084	11.2
9. 地方特例交付金	45,819	0.3	9. 消防費	729,208	4.2
10. 地方交付税	6,818,677	38.3	10. 教育費	1,504,442	8.7
11. 交通安全対策特別交付金	4,999	0.0	11. 災害復旧費	60,993	0.4
12. 分担金及び負担金	212,854	1.2	12. 公債費	3,041,293	17.5
13. 使用料	59,664	0.3	13. 諸支出金	686,937	4.0
14. 手数料	39,731	0.2	14. 予備費	0	0.0
15. 国庫支出金	1,407,656	7.9	合計	17,320,840	100.0
16. 県支出金	1,533,635	8.6			
17. 財産収入	57,235	0.3			
18. 寄附金	1,218	0.0			
19. 繰入金	293,910	1.7			
20. 繰越金	976,325	5.5			
21. 諸収入	228,325	1.3			
22. 町債	2,766,300	15.5			
合計	17,826,883	100.0			

一般会計決算額を1人当たりに換算すると!

1人当たりの町税負担額
99,871円 (-2.2%)

1人当たりの町債残高
823,900円 (+1.3%)

※()内は前年比

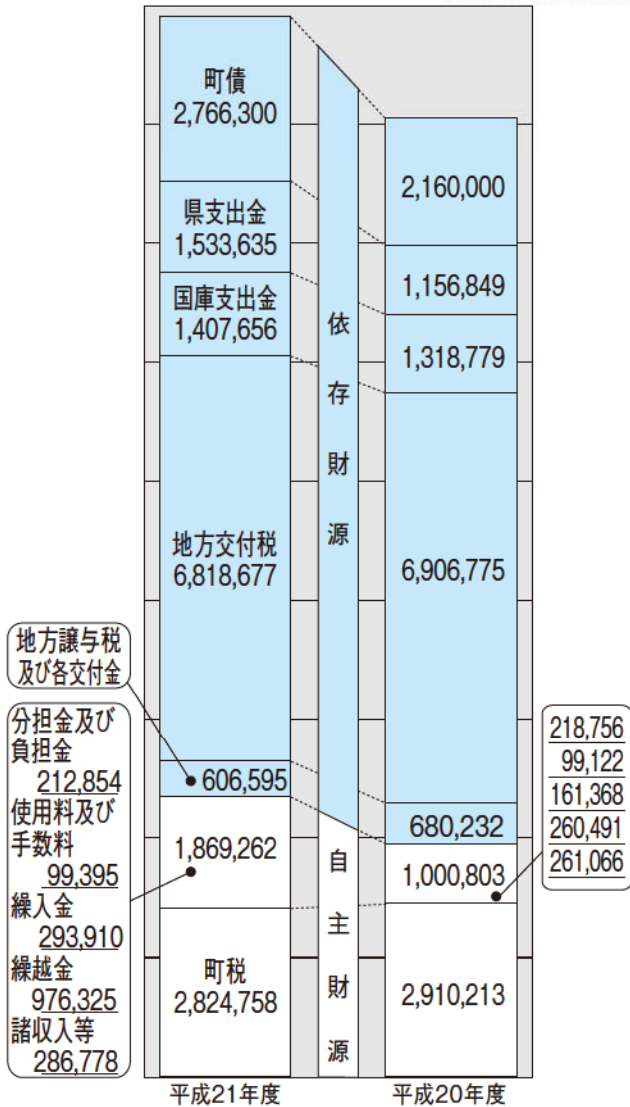


①平成21年度決算のあらまし

一般会計《歳入》

178億2,688万3千円 (単位:千円)
(前年比+16億9,323万2千円)

数値表示は左記同順

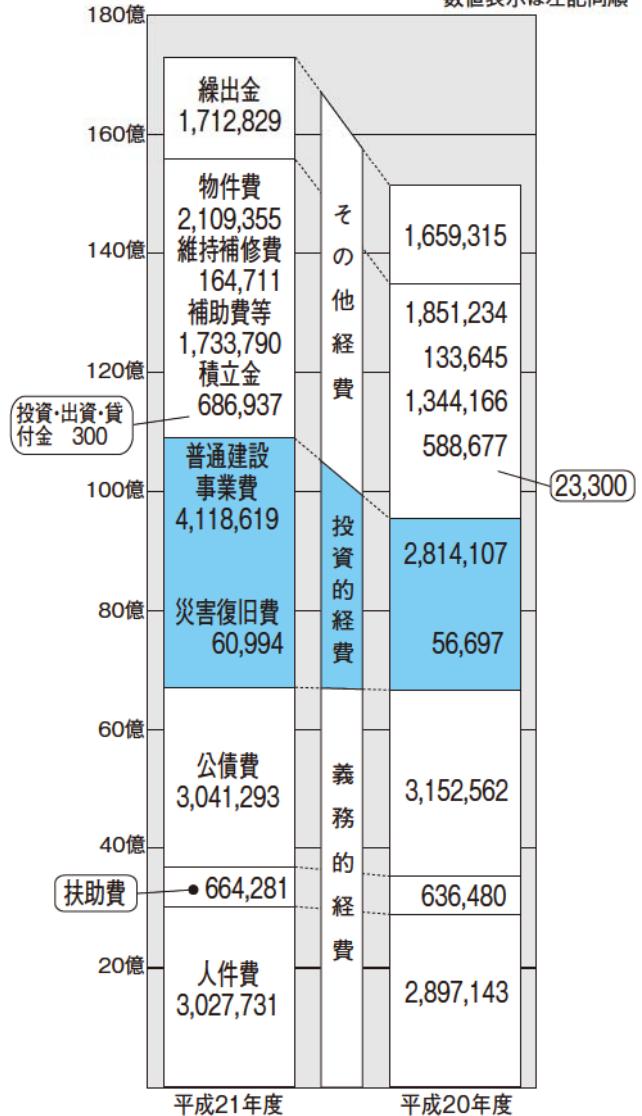


一般会計《歳出》

(性質別決算額)

173億2,084万円 (単位:千円)
(前年比+21億6,351万4千円)

数値表示は左記同順



平成21年度決算の概要

○歳入について

昨年度と比べて16億9,323万2千円の増加となりました。項目別で増額・減額となった主なものは次のとおりです。

★増額

- ・町債(+6億630万円) …繰越事業による地方債の増加および臨時財政対策債の増加。
- ・国庫支出金(8,887万7千円) …経済危機対策交付金が大幅に増加し、普通建設事業費に係る補助金が増加。
- ・繰入金(+1億3,254万2千円)
- ・繰越金(+7億1,583万4千円)

★減額

- ・町税(-8,545万5千円) …景気の後退による法人税の減少および評価替えによる固定資産税(家屋)の減少など。
- ・地方交付税(-8,809万8千円)
- ・地方譲与税(-3,549万6千円)

○歳出について

昨年度と比べて21億6,351万4千円の増加となりました。項目別で増額・減額となった主なものは次のとおりです。

★増額

- ・普通建設事業費(+13億451万2千円) …情報通信基盤整備事業、第3保育所建設、学校耐震改修事業など。
- ・人件費(+1億3,058万8千円) …雇用形態の変更による。
- ・繰出金(+5,351万4千円) …公営事業会計に対する公債費繰出金が増加。
- ・物件費(+2億5,812万1千円) …経済対策によるもの。

★減額

- ・公債費(-1億1,126万9千円)

今年度は特に経済危機対策関連経費の影響により、歳入・歳出ともに大幅な増額となり、当経費の歳出に限りますと、約6億2千万の増加となっています。

しかし、財政構造の弾力性を表す経常収支比率については0.4%、公債費の負担割合を表す実質公債費比率については1.8%改善されています。

公営企業会計の決算状況

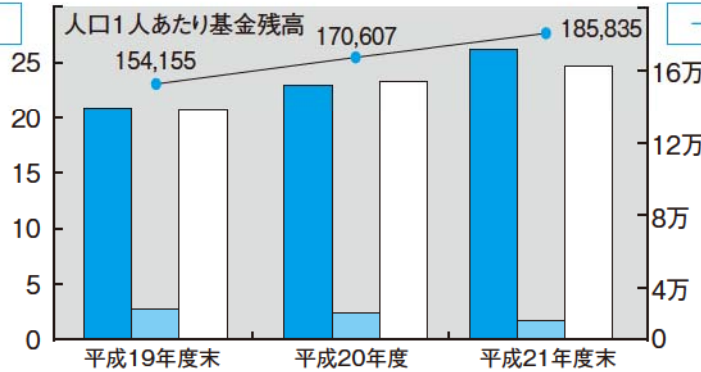
(単位:千円)



	収入済額	支出済額	差引	平成21年度末地方債残高
1. 水道事業会計(収益的)	419,494	293,663	125,831	1,058,541
2. 水道事業会計(資本的)	72,652	267,924	△ 195,272	

基金(貯金)残高の状況

基金残高: 億円



一人あたり残高: 円

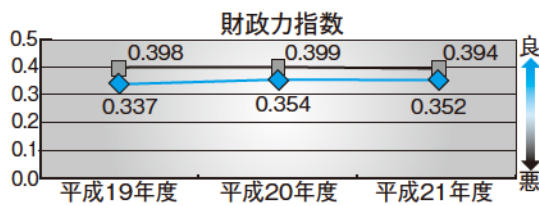
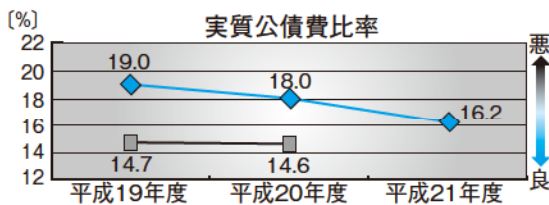
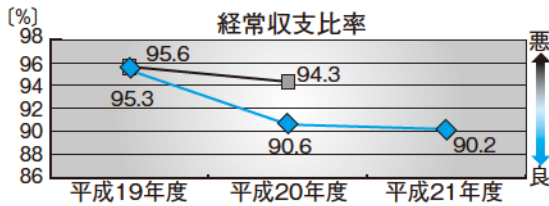
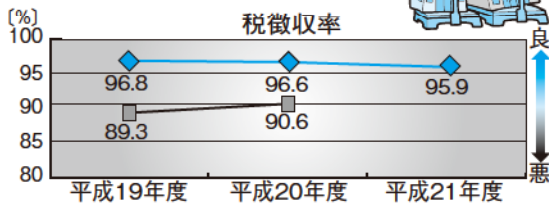
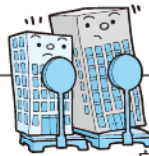
● 財政調整基金
■ 減債基金
□ その他特定目的基金
○ 人口1人あたり基金残高

21年度は財政調整基金へ3億2千万円、退職手当基金へ1億円の原資積立を行いました。そのほか、公債費の繰上償還を実施するため7,336万円を減債基金から、地域基盤の整備や産業の振興、教育の振興に2億1,922万9千円を目的基金から取り崩しています。



基金種別	平成19年度末	平成20年度	平成21年度末
財政調整基金	20億8,929万8千円	22億9,499万6千円	26億2,268万5千円
減債基金	2億7,347万6千円	2億3,709万0千円	1億6,447万7千円
其他目的基金	20億7,058万3千円	23億3,003万4千円	24億6,900万6千円
合計	44億3,335万7千円	48億6,212万0千円	52億5,616万8千円

主な財政指標



※財政力指数を除く各指標については、平成21年度の県下市町村平均値は、公表されておりません。

○税徴収率について

平成21年度の当比率については、昨年度に比べ0.7%減少しましたが、これは滞納者件数が増加したことが原因となっています。

○経常収支比率について

当比率は、経常的な経費に充てる経常一般財源の収入がどの程度あるかを表し、比率が低いほど財政構造に余裕があると言われています。通常、市町村では75%以下が望ましいと言われるため、当町の比率は昨年度と比べると0.4%減少しましたが、依然として財政的に余裕がなく硬直化しているのが現状です。

○実質公債費比率について

当比率は、公債費の水準を測る指標であり、一般会計が負担する公債費が、標準的な収入に対してどの程度あるかを表します。本年度より18%未満となり、「地方債協議団体」となりました。今後も計画的な起債の発行を実施していきます。

○財政力指数について

地方交付税にどれだけ頼らずに財政運営をしているかを表し、指数が高いほど財源に余裕があると言えます。平成21年度の指数0.352で見ると、標準的な行政を実施したときに必要とされる一般財源に対し、標準的な状態で得られる収入が35.2%しかないと考えられます。

平成21年度に実施した主な建設事業等

○情報通信基盤整備事業	8億5,682万9千円
○まちづくり交付金事業	6億8,894万1千円
○金屋第3保育所建設事業	2億5,180万7千円
○八幡中学校地震補強大規模改造事業	1億9,444万9千円
○御霊小学校プール改築事業	1億3,112万4千円
○黒松農道整備事業	9,041万0千円
○林道大蔵沼谷線開設事業	7,082万6千円
○かなや明恵峡温泉施設整備事業	5,680万6千円
○清水畜場周辺整備事業	1,999万9千円

一般会計予算の執行状況

※一般会計および公共下水道事業特別会計は、現年度予算に前年度からの繰越予算を合算しています。

※平成22年9月30日現在(単位:千円、%)

歳入科目	予算額	収入済額	執行率	歳出科目	予算額	支出済額	執行率
1. 町 税	2,670,053	1,927,834	72.2	1. 議 会 費	103,630	52,001	50.2
2. 地 方 譲 与 税	186,000	56,212	30.2	2. 総 務 費	2,785,279	1,126,429	40.4
3. 利 子 割 交 付 金	13,400	6,393	47.7	3. 民 生 費	3,560,984	931,672	26.2
4. 配 当 割 交 付 金	3,600	2,437	67.7	4. 衛 生 費	1,281,006	417,342	32.6
5. 株式譲渡所得割交付金	1,700	0	0.0	5. 労 働 費	10	0	0
6. 地方消費税交付金	231,000	133,795	57.9	6. 農林水産業費	2,044,919	324,892	15.9
7. ゴルフ場利用税交付金	42,400	23,584	55.6	7. 商 工 費	145,372	87,006	59.9
8. 自動車取得税交付金	52,000	17,718	34.1	8. 土 木 費	1,017,242	174,738	17.2
9. 地方特例交付金	56,588	56,588	100.0	9. 消 防 費	704,155	315,103	44.7
10. 地方交付税	6,600,000	4,771,614	72.3	10. 教 育 費	1,903,401	633,216	33.3
11. 交通安全対策特別交付金	4,200	2,566	61.1	11. 災害復旧費	125,673	23,911	19.0
12. 分担金及び負担金	219,660	86,928	39.6	12. 公 債 費	2,876,244	1,449,813	50.4
13. 使 用 料	75,661	30,966	40.9	13. 諸 支 出 金	416,261	190,480	45.8
14. 手 数 料	38,181	18,494	48.4	14. 予 備 費	46,603	0	0.0
15. 国 庫 支 出 金	1,669,413	830,649	49.8	合 計	17,010,779	5,726,603	33.7
16. 県 支 出 金	1,765,493	112,823	6.4				
17. 財 産 収 入	27,309	20,977	76.8				
18. 寄 附 金	4	967	24,175.0				
19. 繰 入 金	134,082	0	0.0				
20. 繰 越 金	390,471	506,043	129.6				
21. 諸 収 入	144,964	49,690	34.3				
22. 町 債	2,684,600	0	0.0				
合 計	17,010,779	8,656,278	50.9				

基金の状況

*平成22年9月30日現在
(単位:千円)

区 分	現在高
財 政 調 整 基 金	2,627,013
減 債 基 金	165,396
そ の 他 目 的 基 金	2,654,239
合 計	5,446,648

特別会計の執行状況

※平成22年9月30日現在 (単位:千円、%)

会 計 区 分	予算額	収入済額	執行率	支出済額	執行率
1. 国民健康保険事業特別会計	3,702,371	1,332,999	36.0	1,504,701	40.6
2. 老人保健事業特別会計	6,241	3,620	58.0	2,455	39.3
3. 後期高齢者医療特別会計	687,098	85,460	12.4	238,450	34.7
4. 介護保険特別会計	2,409,086	946,116	39.3	993,831	41.3
5. 簡易水道事業特別会計	763,200	80,884	10.6	270,513	35.4
6. 農業集落排水事業特別会計	321,591	16,826	5.2	130,499	40.6
7. 簡易排水事業特別会計	2,718	404	14.9	895	32.9
8. 浄化槽事業特別会計	7,173	1,469	20.5	1,749	24.4
9. かなや明恵峡温泉特別会計	117,780	58,862	50.0	60,624	51.5
10. 特別養護老人ホーム等事業特別会計	886	885	99.9	885	99.9
11. 公共下水道事業特別会計	1,293,797	67,704	5.2	357,502	27.6
12. 岩倉財産区管理会特別会計	58	58	100.0	45	77.6
13. 粟生財産区管理会特別会計	437	535	122.4	0	0.0
14. 城山山林財産区管理会特別会計	1,812	1,798	99.2	11	0.6
15. 八幡山林財産区管理会特別会計	1,000	392	39.2	0	0.0
16. 安謐山林財産区管理会特別会計	113	113	100.0	0	0.0
合 計	9,315,361	2,598,125	27.9	3,562,160	38.2

地方債及び一時借入金の状況

※平成22年9月30日現在(単位:千円)

区 分	現在高
1. 一 般 会 計	22,048,164
2. 簡易水道事業特別会計	3,001,349
3. 農業集落排水事業特別会計	2,329,966
4. 簡易排水事業特別会計	8,575
5. 浄化槽事業特別会計	54,786
6. 公共下水道事業特別会計	3,874,180
7. 水 道 事 業 会 計	1,030,933
合 計	32,347,953
一時借入金 (一般会計及び特別会計)	0



公営企業会計の執行状況

※平成22年9月30日現在 (単位:千円、%)

	歳 入			歳 出		
	予算額	収入済額	執行率	予算額	支出済額	執行率
1. 水道事業会計(収益的)	377,949	220,416	58.3	368,722	138,994	37.7
2. 水道事業会計(資本的)	234,115	6,045	2.6	375,483	101,681	27.1

一般会計予算額を 1人あたりに換算すると...

※住民基本台帳人口
(平成22年9月30日現在)
28,211人

1人当たりの町税負担額 **94,646円** (21年度決算比、-5.2%)

1人あたりに使われるお金(繰越含む)

602,984円 (// 、 -1.5%)

1人当たりの町債残高 **781,545円** (// 、 -5.1%)